

輪島塗復興プロジェクト関連特別展



輪島塗煮物椀制作工程見本(部分)/国 (文化庁保管)

輪島塗

— 漆文化を後世に —

WAJIMANURI

-Hand down to future generation-



石川県立美術館

ISHIKAWA PREFECTURAL MUSEUM OF ART

2026年6月27日 [土] ~8月2日 [日]

会期中無休/9:30~18:00(入館は17:30まで)

※会期中、週末などに早朝開館(8:30~)や夜間開館(~19:00)を実施する予定です。

観覧料：一般 1000円(800円) 大学生 800円(600円)

*高校生以下無料 *2階コレクション展観覧料を含む

*()内は65歳以上の方および団体料金(20名以上)

*身体障がい者・精神障がい者保健福祉・療育手帳をお持ちの方、または
ミライロIDをご提示の方および付き添いの方1名は観覧無料

主催：石川県立美術館、北國新聞社

企画協力：そごう美術館

特別協力：石川県立輪島漆芸技術研修所、石川県輪島漆芸美術館、
輪島塗技術保存会

後援：NHK金沢放送局、MRO北陸放送、テレビ金沢、
HAB北陸朝日放送、石川テレビ放送

第1章 堅牢優美な漆芸「輪島塗」

① 特徴と歴史



【国指定有形民俗文化財】《鶴亀漆絵三重椀》(16C) 輪島市蔵

② 制作工程・見本



輪島塗煮物椀制作工程見本/国（文化庁保管）

日本を代表する漆芸「輪島塗」。

それは、木地から加飾まで三十近くに及ぶ制作工程を、幾人もの職人、作家が卓越した技を繋いで作り上げられる芸術です。輪島塗が漆芸分野で日本初の重要無形文化財に団体指定されたのも、幾重にも積み重ねられた高度な技ゆえと言えるでしょう。こうしたことを可能としているのは、それぞれの工程に携わる千人近くの職人や作家が輪島の地において産地という集団、まとまりを形成しているからにほかなりません。

令和六年元旦に発生した大震災とその秋の豪雨は輪島塗に深刻な打撃を与えました。作業場を失い、道具を失い、そして、人が失われました。

あれから二年半。今、輪島では、これまでにない新たなかたちでの輪島塗再興の胎動が始まりつつあります。

本展においては、堅牢優美な輪島塗の制作工程に光をあて、高度な技を繋いで作り上げられる、その「技のバトンリレー」について紹介するとともに、そうした技を絶やすことなく後世にも繋いでほしいとの思いから、最終章には、これからを担う中堅や若手の作品を展示し、未来への「技のバトンリレー」の応援メッセージとするものです。

第2章 継承されてきた練達の技

① 積み重ねられた高度な技



《春秋文様小判形弁当箱》(1983)
輪島塗技術保存会蔵

② 至高の漆芸



堀多慶四郎《乾漆塗上蓋物「望美」》(1996)
式年遷宮記念神宮美術館蔵

第3章 高度な技を後世に

① 輪島からはばたく作家たち

鬼平慶司《蒔絵箱「木洩日の熊谷草」》(2023)
国（文化庁保管）



② 輪島漆芸技術研修所卒業制作から (震災以降)

関連事業

●ギャラリートーク

輪島の人間国宝をはじめとする作家の方々が、展覧会の見どころを紹介します。

日時：6月28日(日)、7月5・12・19・26日(日)
13:30~(30分程度)

会場：企画展示室 ※要観覧料、申込不要

●トークショー

輪島の中堅・若手作家の方々などが、輪島塗の現在と未来について語ります。

日時：6月27日(土)、8月1日(土) 13:30~15:00

会場：当館ホール ※無料

●土曜講座「スライドトーク」

担当学芸員が、展覧会の見どころを紹介します。

日時：7月11日(土) 13:30~15:00

会場：当館講義室 ※無料、申込不要

◆輪島塗販売

会期中、輪島塗の商品を販売いたします。

◆コラボスイーツ

館内カフェ「ル ミュゼ ドウ アッシュ KANAZAWA」にて、展覧会をイメージしたコラボスイーツを販売いたします。

同時開催

■2階コレクション展

武の装いⅡ／古九谷・再興九谷Ⅱ／1950年代の日本画／みんなでたのしみびじゅつかん

石川県立美術館

ISHIKAWA PREFECTURAL MUSEUM OF ART

〒920-0963 石川県金沢市出羽町2番1号

Tel 076-231-7580

<https://www.ishibi.pref.ishikawa.jp>

■アクセス

[バス]

JR金沢駅バスターミナル兼六園(東口)から路線バスで「出羽町」または「広坂・21世紀美術館前」下車、徒歩5~7分 [タクシー]

JR金沢駅から4km、平常時で10~15分

[自家用車]

北陸自動車道「金沢西」または「金沢森本」インターから20~30分 来館者専用の駐車場(無料)あり

